

樋管合同点検



異常がないか点検中!

4月24日～25日、鮭川管内の樋門・樋管ゲートが大雨などの非常時に適切に稼働するか施設の周辺に変状はないか確認するため、新庄河川事務所と鮭川出張所の職員、水門等水位観測員で合同点検を実施しました。

点検場所

大又・持越・真室川第四・真室川第三・高沢第二・高沢第一・安久土・木ノ下・木ノ下第二・真室川第二・秋山沢川・真室川第一・岩木・庭月三・庭月二・観音寺・沼前川・観座川・五百刈川・泉田川・川口第一・川口第二・岩清水第一・岩清水第二・岩清水第三・津谷第一・名高第二・名高第三・松坂・向居



5月7日、9日、14日、16日の計4回にわたり堤防モニタリングを行いました。モニタリング調査では、堤防を実際に歩き、堤防や河川施設に異変がないかチェックします。自分の目で間近に見ることによって色々発見することができます。モニタリング調査では簡易な計測、触診、打音検査等も実施しています。



堤防モニタリング

見る 触る 聞く





洪水から守ろう
みんなの地域

水防月間

平成30年 5月1日(火)～5月31日(木)

水防活動は恐ろしい水害から 安全な暮らしを守ります。

私たちの住んでいる日本は、雨量が多く、急勾配の河川が多い等の条件により、洪水が発生しやすい危険性をもっています。

各地域では、昔から生命や財産を水害から守るため治水対策が行われていますが、多くの費用と長い期間が必要とされるので、まだまだ水害を根絶するにはいたっておりません。

そこで、機敏な対応で水害を未然に防ぎ、また被害を少なくする「水防活動」が自分たちの地域を守るうえで重要な役割を担っているのです。

水防活動とは？

洪水などが起きたとき、人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で被害を最小限に食い止めようと活動することを「水防活動」といいます。水防活動は、みずからの地域をみずからの手で守るといった基本的な考え方をもとに昔から実施されています。

いざ！

というときのために、水害への備えをしましょう。
日頃からの備えが、いざというときに必ず役に立ちます。

平成30年

5月27日

8:00～12:15

平成30年度

最上川総合水防演習

～高めて活かそう“防災意識”～

最上川中流改修 60年

見学
自由

主な実施内容

最上川流域市町村水防団による 水防工法演習

【川裏漏水対策】……………●月の輪工 ●釜段工
【洗掘・決壊防止】… ●木流し工 ●シート張り工
【越水防止】…………… ●積土のう工

東北水防技術競技大会

東北6県代表水防団による、
水防工法技術競技大会です。

実施工法 ●シート張り工 ●月の輪工

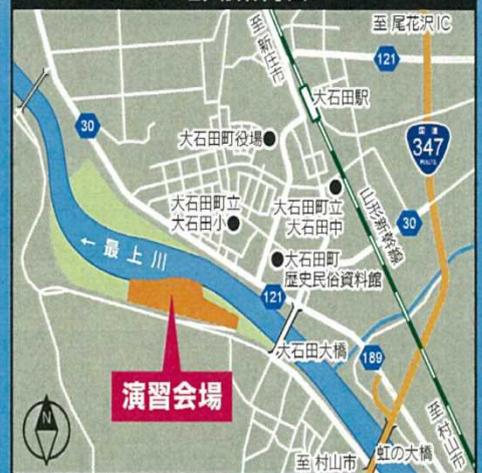
地域住民及び関係機関参加訓練

- 住民の皆さんによる避難訓練
- テックフォースによる支援活動訓練
- 消防・警察・日赤・自衛隊による救助救護訓練
- 協定自治体・企業による支援物資輸送訓練

防災展 同時開催 9:00～13:00

- 最上川の水害パネル展示
- 体験コーナー(降雨体験、水防工法体験ほか)
- 災害対策の車両・機械展示コーナー
- 参加機関による活動紹介 ほか

会場案内図



お問い合わせ

〒999-5203

山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 柳川・小野

TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjoyou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。

★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

